

# 進路指導室へようこそ

前橋女子高校進路指導部

令和5年度 MJ 進路通信 第12号

令和5年7月3日（月）発行

週末に行われた進路行事の様子を紹介します。

## ■ P T A 進路講演会

30日に前橋市民文化会館小ホールにおいて、PTA 進路講演会が開催されました。ゲストとして、3月に前女を卒業した大学生の



先輩（群馬大学教育学部1年：Tさん、早稲田大学文学部1年：Kさん）を招いて自身の受験生生活や家族との関わりについて講演をしてもらいました。また、千葉大学医学部1年のKさんからはメッセージを寄せていただき代読という形で参加してもらいました。それぞれいろ



いろな悩みを抱えながらの受験生生活で、すべてが順調、という訳ではなかったけれど、家族の大きな支えによって受験を乗り越えることができた、という感謝の気持ちが強く伝わる話でした。家族の理解とサポートが、いかに大きな力になるかを実感した講演会でした。

これから受験を迎える皆さんも、時には家族と衝突したり不満を感じたりする場面があるかもしれませんが、やはり日頃から家庭でのコミュニケーションをしっかりとって、情報を共有しておくことは大切だと感じます。三者面談の前に、是非ご家庭で進路について話し合いの場を設けてほしいと思います。

## ■ 3 学年集会進路関係講話

30日のLHRの時間に3学年の学年集会を行いました。夏休みに向けての心構えを中心に話をしましたが、1・2年生の皆さんにもこれからの事として知っておいて欲しいことも含まれていますので、講話の概要を掲載します。

### （講話概要）

明日から7月。この時期に学年集会の場を設けたのは、7月と8月、この2ヶ月が皆さんにとって受験の大きなターニングポイントといえるからです。21日から夏季休業となりますが、21日からではなく、あえて7月1日から「夏学習」への切り替えをしてほしい、というメッセージでもあります。

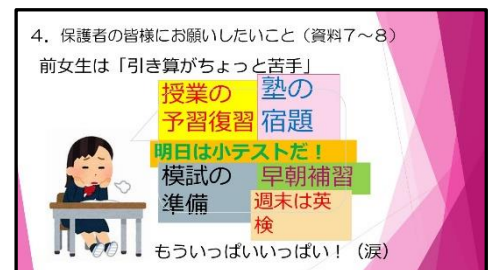
皆さんが受験する共通テストまで、あと200日を切り

ました。「まだ200日ある」と見るか、「もう200日しかない（やばい!）」と見るか。受験をうまく乗り切れるのは「まだ200日ある（いけるぞ!）」と考えられる人のほうだと思います。夏休みを控え、ややもすると焦りばかりが先立ち「何から始めればよいのか」も分からない人もいるかもしれませんが、でも、200日あるということは、1日5問の問題を解けば1000問できるということです。

ではこの夏、何をするのか？それはとにかく「**土台作り**」です。9月1日が入試の本番だったら畑を耕している時間なんてもうないですが今やるべきことは3月に大きな花を咲かせるようにしっかりと土を耕して種をまき、丈夫な根をつくっておくということです。具体的に言えば「**基礎を固める**」「**苦手科目を平均レベルまで上げる**」。そしてそのためには「ここまでで逃げてきたことは何か」を考えることです。そうすれば必ずとやるべき事が見えてきます。単語やってこなかったのなら単語仕上げる、メジアンちゃんと解いてないなら全部解く。まずそういうものをto-doリストに挙げてみよう。その際に大切なことのひとつが「**引き算の思考をもつこと**」です。4月の保護者会で「前女生は引き算が苦手」という話をしました。夏休みを迎え、実際「あれもやらねば」

「これもやらねば」とやるべきことを挙げていっただとも終わらない量になり

ませんか？前女生にはそれを全部こなそうとして挫折する人が多い。to-doリストにやるべきことを挙げたときに、優先順位5位くらいのは「これは余裕があればやるくらいにしておこう（最悪2学期になってから着手しよう）」「もしこれが夏休みにできるようなら私ってすげー！」くらいのイメージをもっておくことが大切なのです。ですから、夏休みの計画を立てる際のポイントは



### 4. 保護者の皆様をお願いしたいこと（資料7～8）

前女生は「引き算がちょっと苦手」

- ①優先順位を明確にする
- ②ミッションを分割する
- ③完璧を目指さない

達成感の得られる取り組みを!



です。夏休みが終わったときに、「あれも終わらなかった」「これもできなかった」という思いばかりが残るのはダメです。「仕上がらなかったものもあるけれど、これとこれはきちんと仕上げた」というものが1つでも2つでもできれば、夏休みの学習は「合格」といえます。2学期スタートの時点で「達成感が得られる取り組み」を目指すことが、長い受験生活を乗り切る秘訣だと考えます。

また、勉強が行き詰まってくると「推薦」とか「指定校」などという言葉がちらつき「早く楽になりたい」という気持ちが心を占めてくる場合があります。指定校や推薦は、確かに志望校合格のチャンスの1つではありますが、それほど希望していないところに出願したり、そもそも指定校が来るかどうか分からないうちからそのことばかり期待するのは大きな後悔のもととなります。推薦を受けても合格の保証はありませんし去年の指定校が今年も来るとは限りません。推薦や指定校の手続きについては全ての情報がまとまった時点でアナウンスしますが、とにかく夏休みは勉強以外の雑念は一切排除して、まずは地道に努力を重ね実力をつけることに専念すべきです。それが皆さんの可能性を大きく広げる一番の近道であることはきちんと伝えておきたいと思います。

### ■群馬県高校3年生東大セミナー

2日には本校を会場に「群馬県高校3年生東大セミナー」が開催されました。東大を目標とする、県内の高校3年生を集め、大手予備校（今回は駿台予備校）の有名講師を招き、合格に向けての学習のポイントや計画について講座を開講しました（今回は国語・理科・社会の実施）。東大合格という高い目標に向けて、学校の垣根を超えて刺激し合いながら一人でも多くの合格を目指そう、と企画された行事です。参加した高校生、皆真剣な眼差しで講義に取り組んでいました。

また23日には、パース大学を会場にして「医学科小論文セミナー（2・3年対象：既に募集は終了）、8月27日には本校を会場に「高1東大合格セミナー」が予定されています。大きな目標をもつ皆さんには是非積極的に挑戦してほしい企画です。

[東大セミナーの様子]



### ■7・8月の予定

どの学年の生徒にとってもこの2か月は、受験生としてのステージをワンランク上げる大事な時期。この間、勉強はもちろんのこと、インターンシップや資格取得、オープンキャンパスなど、自分のキャリアを高めるさまざまな活動に取り組むこともできます。今から少しずつ「この夏の取り組み」についてイメージを高めていきましょう（夏休みの学習計画作成のポイントは次号にて）。

月	日	曜	予定	
7	10	月		
	11	火		
	12	水		
	13	木	三者面談	
	14	金	三者面談	
	15	土		
	16	日	(生物学オリンピック@前女)	
	17	月	海の日	
	18	火	三者面談	
	19	水	三者面談	
	20	木	終業式 三者面談	
	21	金	夏期講座Ⅰ (①②③)	
	22	土		
	23	日	医学科小論文セミナー (@パース大学)	
	24	月	夏期講座Ⅰ (①②③)	
	25	火	夏期講座Ⅰ (①②③)	
	26	水	夏期講座Ⅰ (①②③)	
	27	木	夏期講座Ⅰ (①②③)	
	28	金	夏期講座Ⅱ (②③) 校内集中学習会 (①②)	
	29	土		
	30	日		
	31	月	夏期講座Ⅱ (②③) 校内集中学習会 (①②)	
	8	1	火	夏期講座Ⅱ (②③) 校内集中学習会 (①②)
		2	水	夏期講座Ⅱ (②③) 校内集中学習会 (①②)
		3	木	夏期講座Ⅱ (②③) 校内集中学習会 (①②)
		4	金	校内集中学習会 (③)
		5	土	
		6	日	
		7	月	校内集中学習会 (③)
		8	火	校内集中学習会 (③)
		9	水	校内集中学習会 (③)
10		木	校内集中学習会 (③)	
11		金	山の日 (学校閉鎖日)	
12		土	学校閉鎖日	
13		日	学校閉鎖日	
14		月	学校閉鎖日	
15		火	学校閉鎖日	
16		水		
17		木		
18		金		
19		土	全統記述模試①② 全統共通T模試③	
20		日	全統共通T模試③	
21		月	夏期講座Ⅲ (③)	
22		火	夏期講座Ⅲ (③)	
23		水	夏期講座Ⅲ (③)	
24		木	夏期講座Ⅲ (③)	
25		金	夏期講座Ⅲ (③)	
26		土	学校閉鎖日	
27		日	県東大セミナー① (@前女)	
28		月	始業式	
29		火	実力テスト	